

JIS

フォークリフトトラックー
安定度及び安定度の検証ー
第5部：サイドフォークリフトトラック

JIS D 6011-5 : 2013

(JIVA/JSA)

平成 25 年 3 月 21 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 物流技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	増井忠幸	東京都市大学
(委員)	安藤弘一	株式会社日通総合研究所
	徳田雅人	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
	伊藤勝利	公益社団法人全日本トラック協会
	梅崎重夫	独立行政法人労働安全衛生総合研究所
	酒田義矢	一般社団法人日本パレット協会 (ユーピーアール株式会社)
	奥山正二	一般社団法人日本産業機械工業会
	小田和裕	日本貨物鉄道株式会社
	酒井光彦	公益社団法人日本包装技術協会
	赤池和彦	一般社団法人日本船主協会 (インターモーダルエンジニアリング株式会社)
	高瀬健一郎	社団法人日本産業車両協会
	宮部俊一	一般社団法人日本航空宇宙工業会

主 務 大 臣：厚生労働大臣，経済産業大臣 制定：平成 25.3.21

官 報 公 示：平成 25.3.21

原 案 作 成 者：社団法人日本産業車両協会

(〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-5-26 東部ビル TEL 03-3403-5556)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：物流技術専門委員会 (委員長 増井 忠幸)

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者，厚生労働省労働基準局 安全衛生部安全課 [〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5253-1111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 試験条件	2
4.1 全般事項	2
4.2 傾斜床上のフォークリフトの位置	2
4.3 最大揚高時試験荷重の前方移動の補正	9
4.4 走行姿勢の安定度試験の揚高	10
5 安定度の検証	10
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	11
解 説	14